
福津市
国土強靱化地域計画

令和5年度事業成果一覧表

令和6年8月
福津市

国土強靱化地域計画の進捗管理

国土強靱化地域計画P64抜粋

第2節 計画の進捗管理

本計画に基づく取組については、国基本計画及び県地域計画と調和を保ち、基本構想と基本的な考え方の整合を図るとともに福津市地域防災計画をはじめとした各分野別計画と連携しながら推進していきます。

具体的な手法として、国土強靱化の取組の着実な推進に向け、**毎年度、計画に掲げる推進方針に基づき実施する主要な事業の計画や成果を集約した一覧表を作成し**、同表等を基に計画推進会議において推進状況の確認と進捗管理を行います。

また、計画最終年度においては、PDCA サイクルに基づき、進捗管理の結果や行政評価結果などを踏まえ、計画改定に向けて取組内容や施策等の見直しを行います。



【事業計画一覧表】

- ・当初予算の「主要事業の概要」と連動して作成
- ・毎年3月ごろ公表

【事業成果一覧表】

- ・決算の「主要施策成果報告書(事務事業評価)」と連動して作成
- ・毎年9月ごろ公表

事業成果一覧表の見かた

国土強靱化地域計画のリスクシナリオ番号、及びそれに対する推進方針の概要を記載しています。

・国土強靱化に関する関係府省庁の補助金・交付金を財源として実施する事業につきましては、黄色に着色をしています。
・これら事業の「事業の内容」欄については、それぞれ所管する府省庁から求められている内容を記載しています。

| 番号 | 強靱化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|--|---------|--------------|------------------|------|--------|---|---|---|--------------|---|-------------|----------|----------|------------|---|
| | リスクシナリオ | 推進方針 概要 | テーマ別 目標 画像 | 基本方針 | 会計等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 1-1 | 空家対策・居住環境の整備 | 4 | 1 | 一般 | 8 | 4 | 1 | ブロック塀等撤去促進事業 | 地震におけるブロック塀倒壊による被害防止や避難経路確保を目的に民間のブロック塀等の撤去を行う者に対し1件当たり最大12万円の補助を行います。令和5年度は10件程度の補助を想定しています。 | 1,200,000 | 都市計画課 | | 684,000 | 令和5年度は7件の申請がありました。補助の内訳は、全部撤去が3件・263,000円、一部撤去が4件・421,000円でした。 |
| 2 | 1-1 | 空家対策・居住環境の整備 | 4 | 1 | 一般 | 8 | 4 | 1 | 住宅耐震改修工事 | 福津市耐震改修促進計画に基づき、戸建て木造住宅の耐震化を促進する為、工事施工者に補助を行います。 | 0 | 都市計画課 | | 0 | 令和5年度は耐震改修工事の申請がありませんでした。 |
| 令和5年度の「主要事業の概要」「主要施策成果報告書(事務事業評価)」に掲載している事業には「●」を記載しております。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 1-1 | 空家対策・居住環境の整備 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 4 | 1 | 空家対策事業 | 家等の情報を活用して空き家等の所有者へのアンケート等により意向を把握し、必要な情報提供やアドバイス等により空家等の流通の促進を目指します。また、積極的に地域に出向き「まちづくり推進員」の活用も考えています。 | 676,000 | 都市計画課 | ● | 297,762 | 津市空家等対策計画を見直し、「福津市空家等対策計画・福津市マンション管理適正化推進計画」に改訂しました。また、空家特措法の改正に伴い、関連する福津市空家等の適正管理に関する条例の改正、及び施行細則の制定を行います。 |

令和5年度の「主要事業の概要」「主要施策成果報告書(事務事業評価)」に掲載している事業には「●」を記載しております。

福津市国土強靱化地域計画 令和5年度事業成果一覧表

本一覧表は、福津市国土強靱化地域計画に掲げるリスクシナリオを回避するための推進方針に関する、令和5年度に実施した事業について、それぞれの成果を記載したものである。

(令和6年9月)

| 強化地域計画 | | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|--------|------------|---------------|-------------|----------|--------|---|---|---|--------------------|---|-------------|----------|----------|------------|---|
| 番号 | リスクシナリオ | | テーマ別 目標像 | 基本 方針 | 会計等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | 推進方針 概要 | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 1-1 | 空家対策・居住環境の整備 | 4 | 1 | 一般 | 8 | 4 | 1 | ブロック塀等撤去促進事業 | 地震におけるブロック塀倒壊による被害防止や避難経路確保を目的に民間のブロック塀等の撤去を行う者に対し1件当たり最大12万円の補助を行います。令和5年度は10件程度の補助を想定しています。 | 1,200,000 | 都市計画課 | | 684,000 | 令和5年度は7件の申請がありました。補助の内訳は、全部撤去が3件・263,000円、一部撤去が4件・421,000円でした。 |
| 2 | 1-1 | 空家対策・居住環境の整備 | 4 | 1 | 一般 | 8 | 4 | 1 | 住宅耐震改修工事補助事業 | 福津市耐震改修促進計画に基づき、戸建て木造住宅の耐震化を促進する為、工事施工者に補助を行います。令和5年度は2件の補助を想定しています。 | 0 | 都市計画課 | | 0 | 令和5年度は耐震改修工事の申請がありませんでした。 |
| 3 | 1-1 | 空家対策・居住環境の整備 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 4 | 1 | 空家対策事業 | 令和3年3月に策定した空家等対策計画に基づき実施した実態調査で特定した空き家等の情報を活用して空き家等の所有者へのアンケート等により意向を把握し、必要な情報提供やアドバイス等により空家等の流通の促進を目指します。また、積極的に地域に出向き「まちづくり講座」の利用を勧めるほか、司法書士を招いての空き家予防セミナーを実施し、放置空き家の抑制に努めます。 | 676,000 | 都市計画課 | ● | 297,762 | 空家等対策と並行してマンション管理の適正化を進めるため、福津市空家等対策計画を見直し、「福津市空家等対策計画・福津市マンション管理適正化推進計画」に改訂しました。また、空家特措法の改正に伴い、関連する福津市空家等の適正管理に関する条例の改正、及び施行細則の制定を行いました。空き家セミナーは12月に開催し、空家対策の現状説明や個別相談に対応することができました。 |
| 4 | 1-1 | 空家対策・居住環境の整備 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 5 | 1 | マンション管理適正化推進計画策定事業 | 老朽化が進み維持管理等が困難なマンションの再生に向けて、マンション管理適正化推進計画を作成し、必要に応じ管理組合に対して指導・助言等を行います。令和5年度は資料収集や現地調査、マンション管理組合ヒアリング、各種調査分析を行います。 | 5,500,000 | 都市計画課 | | 5,500,000 | 国土交通省補助金「令和5年度住宅市場整備推進等事業費補助金」(補助率10/10)の交付を受けて実態調査を実施するとともに、福津市マンション管理適正化推進計画を策定しました。市内分譲マンション38棟を対象にアンケート調査やヒアリング調査等を実施し、マンション管理組合が現在抱えている課題やそれに対する対策等の方針等について明らかにすることができました。 |
| 5 | 1-1 2-2 | 適切な公共施設の整備・改修 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 1 | 消防施設の維持管理事業 | 防火水槽や消火栓等の消防水利や消防団格納庫の適切な管理に向けて、修繕等維持管理を行います。 | 4,245,000 | 防災安全課 | | 4,057,581 | 防火水槽や消火栓等の消防水利や消防団格納庫の適切な管理を実施しました。 |
| 6 | 1-1 | 適切な公共施設の整備・改修 | 3 | 3 | 一般 | 3 | 1 | 2 | 福間会館管理事業 | 福間会館の施設の維持管理を行います。令和5年度は福間会館敷地の老朽化したブロック塀35.44mの改修を行います。 | 3,742,000 | 人権政策課 | | 3,372,237 | 福間会館の維持管理を行いました。令和5年度は、福間会館東側の老朽化したブロック塀の一部撤去し、目隠しフェンス(H=1.0m)を、35.1m設置しました。 |

| 番号 | 強化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|----|-------------------|-----------------------|------------------|----------|--------|----|---|----|----------------------------|---|-------------|-----------|----------|------------|--|
| | リスクシナリオ | | テーマ別 目標 画像 | 基本 方針 | 会計等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | 推進方針 概要 | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 1-1 2-6 3-1 | 適切な 公共施設 の整備・改修 | 3 | 1 | 一般 | 4 | 1 | 4 | ふくとびあ 施設整備 事業 | 市民の健康づくりの推進及び福祉サービスの向上を総合的に展開するための拠点施設として、改修の緊急度が高い箇所から計画的に行うことで、保健福祉事業等の円滑な実施に資するよう取り組みます。令和5年度は、空調設備更新(診察・検診室、保健指導室)、全館照明のLED化、外壁・防水改修のための設計業務、エントランスおよび健康プラザの特定天井改修のための設計業務を予定しています。 | 54,949,000 | いきいき健康課 | ● | 47,847,756 | 診察・検診室、保健指導室の空調機を更新し、全館照明のLED化を行いました。また、令和6年度の外壁工事および令和8年度の特天井改修工事に向けて工事設計を行いました。 |
| 8 | 1-1 2-6 | 適切な 公共施設 の整備・改修 | 6 | 2 | 一般 | 6 | 1 | 3 | 農林漁業 体験実習 館改修事業 | 令和5年度は市の農水産物及び農水産加工品等の消費拡大を促進するために、あんずの里食堂空調機入替え(入口通路1台)、あんずの里食堂給気ファン・排気ファン取替およびダクト改修を行います。 | 3,932,000 | 農林水産課 | ● | 3,587,100 | 市の農水産物及び農水産加工品等の消費拡大を促進するために、あんずの里食堂空調機入替え、あんずの里食堂給気ファン・排気ファン取替及びダクトの改修を実施しました。 |
| 9 | 1-1 2-6 3-1 | 適切な 公共施設 の整備・改修 | 3 | 2 | 一般 | 10 | 6 | 2 | 中央公民館 改修事業 | 中央公民館は築34年が経過しています。経常的に使用している団体事務所に空調設備に付帯する配管の不具合が生じたため修繕を行い、利用者が安心・安全に利用できる為の改修を実施します。 | 1,019,000 | 郷育推進課 | ● | 1,018,600 | 修繕工事の実施により、団体事務所を安心・安全に利用できるようになりました。 |
| 10 | 1-1 2-6 | 適切な 公共施設 の整備・改修 | 3 | 2 | 一般 | 10 | 6 | 3 | 図書館改修 事業 | 図書館改修事業は、構造体耐久性調査や建築物定期点検等の各種点検・調査により施設の老朽化状況を把握するとともに、適切な時期に効果的な改修工事を行うことで、安心・安全かつ快適な施設環境を整備するものです。 | 34,458,000 | 郷育推進課 | ● | 33,885,610 | 改修工事の実施により利用者が安全かつ快適に図書館を利用できるようになりました。また、外壁改修工事設計業務委託により設計書の作成及び工事費用の積算をすることができました。 |
| 11 | 1-1 2-6 | 適切な 公共施設 の整備・改修 | 3 | 2 | 一般 | 10 | 6 | 4 | 複合文化センター 改修事業 (継続費分) | 文化会館は、平成5年の施工から30年近くが経過し、経年劣化による様々な不具合や、平成21～22年度に実施した改修工事の際に未実施だったものを改修する必要があります。令和4年度に業務委託を行った改修設計を基に大規模改修工事を行います。 | 264,811,000 | 郷育推進課 | ● | 0 | 3月末、文化会館大規模改修工事の工事請負契約を締結しました。令和7年度の着工に向け、準備を進めていきます。 |
| 12 | 1-1 2-6 | 適切な 公共施設 の整備・改修 | 3 | 2 | 一般 | 10 | 7 | 2 | 福間体育センター 改修事業 | 市民のスポーツ活動の拠点である福間体育センターにおいて、数年前より雨漏りが発生しており、アリーナのワックス浮き、利用の中止等、施設の管理運営に支障を来しています。また、「指定避難所」でもあるため、市民の安全確保の観点からも状況の改善が必要です。平成29年度に改修工事設計業務委託を実施済みであるため、修正設計を行い、改修工事を実施します。 | 97,334,000 | 郷育推進課 | ● | 37,017,200 | 屋根及び外壁改修工事に着工しました。工事完了後は利用者が安心安全に施設を利用することができます。 |
| 13 | 1-1 | 適切な 公共施設 の整備・改修 | 2 | 1 | 一般 | 2 | 1 | 12 | 郷づくり活動拠点 改修事業 | 郷づくり交流センターの老朽化に伴い、上西郷郷づくり交流センターの火災受信盤更新工事を行います。 | 435,000 | 地域コミュニティ課 | | 434,500 | 上西郷郷づくり交流センターの老朽化に伴う、火災受信盤更新工事、中庭の日除け撤去工事を行いました。 |

| 番号 | 強化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|----|------------|-----------------------|------------------|----------|---------|----|---|----|------------------|---|---------------|-----------|----------|-------------|---|
| | リスクシナリオ | 推進方針 概要 | テーマ別 目標 画像 | 基本 方針 | 会計 等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | 1-1 2-6 | 適切な 公共施設 の整備・改修 | 2 | 2 | 一般 | 2 | 1 | 12 | 宮司コミュニティセンター改修事業 | 福津市公共施設等総合計画に基づく宮司コミュニティセンターの個別施設計画に沿って、老朽箇所の改修や機能更新を行い、施設の長寿命化を図ります。 | 19,607,000 | 地域コミュニティ課 | ● | 18,555,900 | 個別施設計画に基づいて、施設内・駐車場及び芝生広場の照明LED化工事、高圧受電盤改修工事を行いました。 |
| 15 | 1-1 | 公園の 維持管理・整備 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 4 | 4 | 大規模公園改修事業 | 4つの大規模公園が供用されてから20年以上が経過し、施設等の経年劣化による事故発生が懸念されることから、これらの大規模公園を計画的に改修し、公園利用者への安心安全のサービスを提供していきます。 | 45,052,000 | 建設課 | ● | 16,311,460 | 【福津市総合運動公園(なまずの郷)】 野球場・テニスコート夜間照明リースにより、維持管理経費の平準化を図っています。 また、【なまずの郷】アーチェリー場防矢ネット改修や【久末総合公園(みずがめの郷)】野球場防球ネット改修により、利便性や安全性の向上が図られました。 【あんずの里運動公園】では、コートローラー購入により、利用者ニーズに沿った維持管理性の向上が図られました。 なお、【あんずの里】複合遊具改修は、令和6年度繰越明許費で、継続して対応します。 |
| 16 | 1-1 | 公園の 維持管理・整備 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 4 | 4 | 公園維持管理事業 | 公園及び竹尾緑地などの適切な維持管理を行います。 | 76,351,000 | 建設課 | | 74,267,805 | 都市公園及び竹尾緑地に係る植栽管理、公園施設の修繕等の維持管理につきまして、適時適切に実施することができました。 |
| 17 | 1-1 | 公園の 維持管理・整備 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 4 | 4 | 公園改修事業 | 市内には市民にとって身近な公園が多数供用されており、施設等の老朽化やそれに伴う事故発生が懸念される状況です。施設改修・更新等を計画的に実施することで、公園利用者への安心安全なサービスの提供を図るものです。 | 91,477,000 | 建設課 | ● | 84,273,200 | 老朽化施設であり利用者ニーズも高い都市公園照明灯や、パークロード照明のLED化、また休養施設(ベンチ)を更新し、安全性と快適性の向上が図られました。 |
| 18 | 1-1 7-1 | 公園の 維持管理・整備 | 5 | 1 | 一般 | 8 | 4 | 4 | 久末ダム対策事業 | 久末ダムの適切な管理のため、巡回道路の清掃や旧取水口等の維持管理を行います。令和5年度は加えて農業用ため池と同様にハザードマップを作成します。 | 6,039,000 | 建設課 | | 5,647,400 | 巡回道路の清掃や旧取水口等の維持管理を実施しました。また、ハザードマップを作成し、公表しました。 |
| 19 | 1-1 | 適切な 教育施設 の整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 2 | 3 | 新設小学校建設事業 | 過大規模となっている福間小学校の教室不足等への対応や、教育環境を改善するため、宮司地区に分離新設小学校を整備します。また、新設小学校を卒業した児童の進学先を津屋崎中学校とすることで、今後過大規模となることが推計されている福間中学校の規模の緩和も進めます。 | 1,064,850,000 | 教育総務課 | ● | 827,502,402 | 学校用地取得、基本設計業務が完了しました。関連する自治会等への説明会を実施しました。 |
| 20 | 1-1 2-6 | 適切な 教育施設 の整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 2 | 3 | 福間小学校整備改修事業 | 福間小学校の過大規模への対応は分離新設校の建設によることとしていますが、新設小学校の開校を予定している令和9年度までの間においても、福間小学校の児童数は増加を続け教室等が不足するため、仮設のリース校舎を整備し、教室不足の解消・学習環境の確保を進めます。 | 52,708,000 | 教育総務課 | ● | 52,707,600 | 仮設校舎(賃貸借)設置工事を実施し、普通教室7室、相談室、第2音楽室、第2理科室を整備することで、児童の増加に対応した学習環境を整備することができました。 |

| 番号 | 強靱化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|----|--------------------------|---------------|--------------|------|--------|----|---|---|--------------------|---|-------------|----------|----------|-------------|--|
| | リスクシナリオ | 推進方針 概要 | テーマ別目標 画像 | 基本方針 | 会計等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21 | 1-1 2-6 | 適切な教育施設の整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 2 | 3 | 福岡南小学校整備改修事業 | 過大規模となっている福岡南小学校では、児童数の増加による教室不足に対して、リース校舎の増築で対応してきており、整備済みのリース校舎の賃借を継続し教室の確保を行います。また、プール授業を民間委託したことにより必要がなくなったプールを解体し、児童の活動場所の確保・駐車場不足等の解消を図ります。 | 131,205,000 | 教育総務課 | ● | 131,192,380 | 水泳授業の民間委託に伴うプール施設解体工事を実施し、敷地を有効活用できるようになりました。 |
| 22 | 1-1 2-6 | 適切な教育施設の整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 2 | 3 | 津屋崎小学校整備改修事業 | 過大規模となっている津屋崎小学校では、児童数の増加による教室不足に対して、リース校舎の増築で対応してきており、整備済みのリース校舎の賃借を継続し教室の確保を行います。 | 30,586,000 | 教育総務課 | ● | 30,585,600 | リース校舎賃借の継続により、学習環境を保全することができました。 |
| 23 | 1-1 2-6 | 適切な教育施設の整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 2 | 3 | 津屋崎小学校整備改修事業(継続費分) | 津屋崎中学校の共同調理場の能力不足と津屋崎小学校の教室不足への対応のため、津屋崎小学校敷地内に共同調理場と教室等を一体的に整備します。 | 503,620,200 | 教育総務課 | ● | 495,891,000 | 共同調理場の2階に普通教室7室、会議室、相談室を整備し、既存の小学校施設と接続させることで、津屋崎小学校の児童数増加への対応を、敷地の有効活用を図り達成することができました。 |
| 24 | 1-1 2-6 | 適切な教育施設の整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 3 | 3 | 福岡中学校整備改修事業 | 令和4年度に実施した給食棟増築改修工事において、給食の提供を継続しながら施工したため、施工することが出来なかった洗浄室部分の内部改修を実施します。 | 125,794,000 | 教育総務課 | ● | 124,510,600 | 提供食数の増加に対応できる調理スペースを確保することができました。 |
| 25 | 1-1 2-6 | 適切な教育施設の整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 3 | 3 | 福岡東中学校整備改修事業 | 老朽化した受水槽の更新や法定点検により改善を求められている防排煙設備を改修し、安全安心な教育環境の整備を行います。 | 11,523,000 | 教育総務課 | ● | 11,522,500 | 老朽化した受水槽の更新工事を実施し、衛生環境の保全ができました。 |
| 26 | 1-1 2-6 | 適切な教育施設の整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 3 | 3 | 津屋崎中学校整備改修事業 | 老朽化した多目的ホールの屋根の改修や法定点検により改善を求められている屋内消火栓を改修し、安全安心な教育環境の整備を行います。 | 33,654,000 | 教育総務課 | ● | 29,923,400 | 多目的ホール屋根改修工事を実施し、生徒の安全を確保できました。 |
| 27 | 1-1 | 適切な福祉施設の整備・改修 | 1 | 2 | 一般 | 3 | 2 | 3 | 施設整備事業 | 大和保育所の老朽化に伴う、屋外遊具や鉄骨柱等の修繕等を行います。 | 1,725,000 | こども課 | | 1,705,760 | 保育環境の安全性、快適性を確保するため、計画的な施設の改修・補修工事及び修繕ができました。また、安全性確保のため老朽化した備品の更新も行いました。 |
| 28 | 1-1 1-2 1-3 1-4 | ハザードマップの作成・周知 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 4 | 総合防災マップ作成事業 | 市民に対し、洪水や土砂災害、津波、高潮等のハザードマップと避難情報や避難所等の防災情報を総合的に周知するための総合防災マップの更新版を作成し、各戸配布やデータの公開を行うものです。 | 10,617,000 | 防災安全課 | ● | 9,478,205 | 総合防災マップの更新版を作成、全戸配布し、同マップの情報を市公式ホームページと公開型GISに掲載しました。今回は、洪水浸水や土砂災害等の災害警戒区域の更新に加え、冊子をA4からB4に拡大して、自然災害の発生の情報を確認しやすくしました。防災意識の普及啓発の教材としても活用しています。 |
| 29 | 1-2 | 堤防・防波堤等の適切な管理 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 3 | 3 | 県営津屋崎漁港整備負担事業 | 津屋崎漁港の改修に伴う事業費の一部を負担します。 | 2,000,000 | 農林水産課 | | 2,000,000 | 県営津屋崎漁港の地元自治体として福岡県が実施する漁港の改修事業の事業費の一部を負担し、漁港の改修を実施しました。 |

| 番号 | 強化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|----|---------|-----------------|------------------|----------|---------|---|---|---|----------------|--|-------------|----------|----------|------------|--|
| | リスクシナリオ | 推進方針 概要 | テーマ別 目標 画像 | 基本 方針 | 会計 等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 | 1-2 | 堤防・防波堤等の適切な管理 | 4 | 2 | 一般 | 6 | 3 | 3 | 福岡漁港改修事業 | 福岡漁港及びその周辺環境の整備・維持管理により、市民の安全な暮らしを実現します。令和5年度においては、西郷川付近の浚渫、福岡漁港施設の改修等の工事を行います。また、福岡漁港関連施設等の有効活用の促進を行います。 | 4,213,000 | 農林水産課 | ● | 4,204,200 | 福岡漁港及びその周辺環境の整備・維持管理により、市民の安全な暮らしを実現するため、福岡漁港1号導流堤の改修及び防風柵の更新工事を実施しました。 |
| 31 | 1-2 | 堤防・防波堤等の適切な管理 | 4 | 2 | 一般 | 6 | 3 | 3 | 津屋崎ヨットハーバー改修事業 | 津屋崎ヨットハーバーの安全な運営を目的として、経年劣化及び耐用年数超過による設備不具合について対処します。令和5年度においては電気設備等の更新を実施します。 | 7,262,000 | 農林水産課 | ● | 7,261,100 | 津屋崎ヨットハーバーの安全な運営を目的として、高圧受電設備の更新を行いました。 |
| 32 | 1-2 | 海岸松林の保全 | 4 | 2 | 一般 | 6 | 2 | 2 | 松くい虫防除事業 | 海岸松林を松くい虫被害から防除するため、薬剤散布、伐倒駆除、樹幹注入や郷づくり推進協議会への配布用の松苗購入等を行います。 | 13,703,000 | 農林水産課 | | 13,685,646 | 防風保安林としての海岸松林の機能を保全するため、松くい虫防除として、薬剤散布、抜刀駆除、樹幹注入などの事業を行うとともに、郷づくり推進協議会による松の植林を実施しました。 |
| 33 | 1-2 | 堤防・防波堤等の適切な管理 | 4 | 2 | 一般 | 6 | 3 | 2 | 飛砂等防止対策事業 | 市内海岸における飛砂による被害を軽減することを目的として、竹柵の設置や砂の押し戻し、防砂板の設置を実施します。 | 6,457,000 | 農林水産課 | ● | 6,451,099 | 市内海岸からの飛砂による被害を軽減することを目的として、竹柵の設置や砂の押し戻し、防砂板の設置を実施しました。 |
| 34 | 1-2 | 防災行政無線等による迅速な伝達 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 4 | 地域防災行政無線運用事業 | 地域防災行政無線施設の保守点検委託料や修繕料及び回線使用料等経費を支出し、適切な運用を行います。 | 4,786,000 | 防災安全課 | | 3,684,684 | 地域防災行政無線の保守点検や修繕、及び回線使用料を支出し、適切な運用を実施しました。 |
| 35 | 1-3 | 河川等の適切な維持管理 | 4 | 1 | 一般 | 8 | 3 | 1 | 大内川浚渫事業 | 大内川沈砂池の浚渫等を定期的に行います。 | 5,000,000 | 建設課 | | 4,925,800 | 県と隔年で実施している大内川沈砂池の浚渫工事を、計画どおり実施することができました。 |
| 36 | 1-3 | 河川等の適切な維持管理 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 3 | 1 | 河川維持管理事業 | 普通河川、上西郷川及び集いの駅の適切な維持管理を行います。 | 34,068,000 | 建設課 | | 33,712,954 | 普通河川、上西郷川及び集いの駅の維持管理につきまして、適時適切に実施することができました。 |
| 37 | 1-3 | 河川等の適切な維持管理 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 3 | 2 | 河川付替整備事業 | 舍利蔵地区の造成地崩落により閉塞、ダム化の恐れがある内殿川について、河川付替えにより河川域の確保を行います。 | 1,267,000 | 建設課 | | 1,266,644 | 付替に係る河川管理用地を借用し、大雨等による内殿川の河川断面の閉塞防止のため、維持管理を実施しました。 |
| 38 | 1-3 | 河川等の適切な維持管理 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 1 | 4 | 排水機場維持管理事業 | 津屋崎地区の3箇所の排水機場を降雨等により河川水位が上昇した場合にポンプを稼働させるために必要な経費を支払うとともに、施設の運転管理や電気保安管理の保守点検業務を実施します。 | 3,212,000 | 農林水産課 | | 2,525,886 | 洪水時の内水氾濫を防止するために、津屋崎地区の3箇所の排水機場を適正に管理・運転し洪水の被害を防止しました。 |
| 39 | 1-3 | 水防体制の強化 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 3 | 水防事務費 | 土嚢やブルーシートなど、市水防団の活動のための資材を購入します。 | 110,000 | 防災安全課 | | 105,950 | 市水防団の活動のため、土嚢袋やブルーシートの在庫の管理を実施しました。 |
| 40 | 1-5 | 市民への迅速かつ多様な情報伝達 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 4 | 地域防災行政無線整備事業 | 災害発生時における市民への迅速な情報伝達手段の1つとして平成20～21年度に防災行政無線を整備し、適切な保守や更新を行っています。令和5年度においては屋外拡声子局1基の電池交換と、遠隔制御装置2台のバッテリー交換を行います。 | 95,000 | 防災安全課 | ● | 94,600 | 計画していた屋外子局1局の電池交換を実施しました。遠隔制御装置の2台の非常用バッテリー交換については、バッテリーが製造中止となっていたため、同等機能の非常用電源装置の整備を実施しました。適正な維持管理を実施することで、無線設備を長寿命化しています。 |

| 番号 | 強靱化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|----|---------|----------------------------------|--------------|------|--------|---|---|---|-----------------------------|---|-------------|-----------|----------|------------|---|
| | リスクシナリオ | 推進方針 概要 | テーマ別 目標画像 | 基本方針 | 会計等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 41 | 1-5 | 狭あい 道路整 備・歩道 拡幅 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 4 | 2 | 福岡駅前 線整備事業 (県営 事業) | 都市計画道路福岡駅前線 において、市営事業と連携 した拡幅事業を行うことにより、JR福岡駅周辺地区の安全で円滑な交通体系を整えます。 | 12,500,000 | 建設課 | ● | 12,500,000 | 無電柱化事業や歩道照明整備を 推進することで、事業の進捗を図 ることができました。 |
| 42 | 1-5 | 狭あい 道路整 備・歩道 拡幅 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 2 | 4 | 通学路交 通安全対 策事業 | 近年全国的に通学路の交通安全 に向けた取組を進めています。 本市においても、通学路交通 安全プログラムを策定してい ます。各小中学校区における通 学路の安全確保に向けた要望が あげられており、安全施設の 設置等により適切な対応・対策 を行います。また、生活道路に 関しては、速度規制等の要望が あげられており、県警等の関係 機関と協力し、効果的な箇所に 適切な対応・対策を行うことで、 事故の防止・減少を図ります。 令和5年度においては、次の事 業を行います。 ・【通学路・未就学児の交通安全 対策】日蔭野62号線、原団地内 1号線、本町・竿線、古壺作・八 丁間線、前新開・新海線他 ・【生活道路の交通安全対策】花 見地区、中央地区、福岡南・日 蔭野地区 | 44,027,000 | 建設課 | ● | 43,727,200 | 通学路・生活道路交通安全対策 として、路側帯のグリーンベルト 標示等により歩行者帯の視認性 向上と空間確保を行い、交差点 カラー標示等を行い、安全性の 向上が図られました。 |
| 43 | 1-5 | 狭あい 道路整 備・歩道 拡幅 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 2 | 4 | 狭あい道 路整備促 進事業 | 道路幅員4.0mに満たない 狭あいな道路を拡幅・改良 することにより、地域交通の 快適性・安全性の向上並び に緊急車両通行に係る問題 解消を図ります。 令和5年度は在自・柳ヶ宿3 号線を測量調査設計成果に 基づき用地交渉・取得を経 た上で道路改良工事を実施 します。 | 201,902,000 | 建設課 | ● | 92,231,615 | 【在自・柳ヶ宿3号線】 自治会や地権者への説明や用地 交渉を踏まえ、用地買収や物件 移転補償の事務を進めて道路拡 幅工事に着手し、事業進捗が図 られました。なお、令和6年度線 越明許費により工事を継続しま す。 【津屋崎40号線】 物件移転補償の事務を進め、道 路拡幅工事を実施し、事業を完 了しました。 |
| 44 | 1-5 | 狭あい 道路整 備・歩道 拡幅 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 2 | 4 | 津丸踏切 改良事業 | 近年の全国的な踏切に関連 する事故や通学路等での痛 ましい交通事故が多発する 中、課題とされている津丸 踏切において、事故防止対 策として、歩行者通行空間 の確保を行い、安全性向上 を図ります。 令和5年度は軌道管理者で ある九州旅客鉄道㈱と協定 内容に基づき、改良工事 に関する整備に対して事業費 の一部負担を行います。 | 21,240,000 | 建設課 | ● | 18,330,996 | JR九州との2箇年に渡る工事協 定締結により、工事着手しまし た。 |
| 45 | 2-1 | 自助・共 助・公助 による備 蓄の推 進 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 4 | 防災事業 | 市の防災力向上のため、市 備蓄計画に基づく食料・飲 料水などの災害備蓄品の賞 味期限到来等に伴う更新、 地域防災推進員の防災知 識の向上を図るための講習 会の開催、地域防災行政無 線の放送内容を電話で確認 するためのサービス提供体 制の再構築、自主防災組織 の結成の促しなどを行いま す。 | 2,260,000 | 防災安 全課 | ● | 2,091,968 | 備蓄品の更新により公助による 備蓄を充足しました。地域防災推 進員については、年2回の講習に 加え、意見交換の場として、防災 座談会を1回実施しました。防災 行政無線の内容を確認できるテ レホンサービスの再構築も予定 どおり完了しました。自主防災組 織は1自治会区増えました。 |

| 番号 | 強化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|----|------------|---------------|------------------|----------|---------|----|---|---|-----------------------|--|-------------|------------|----------|-------------|---|
| | リスクシナリオ | | テーマ別 目標 画像 | 基本 方針 | 会計 等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | 推進方針 概要 | | | | | | | | | | | | | | |
| 46 | 2-1 | 適切な給食施設の整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 7 | 3 | 新設共同調理場整備事業 (継続費分) | 津屋崎中学校の共同調理場の能力不足と津屋崎小学校の教室不足への対応のため、津屋崎小学校敷地内に共同調理場と教室等を一体的に整備します。 | 903,503,900 | 教育総務課 | ● | 889,896,300 | 令和6年度からの学校給食提供数を増強することができました。 |
| 47 | 2-2 | 消防本部の充実 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 1 | 宗像地区事務組合消防費負担金 | 宗像地区消防本部の組織運営等経費の一部を負担します。令和5年度は加えて福津消防署の移転整備のための費用も負担します。 | 720,898,000 | 防災安全課 | | 720,898,000 | 宗像地区消防本部の常備消防事業と福津消防署移転先の土地の造成工事実施のための負担金を、支出しました。 |
| 48 | 2-2 | 消防団の充実 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 1 | 消防自動車購入事業 | 市民の生命、身体及び財産を火災等から保護するための資機材として市消防団の各分団に消防自動車を配備しており、25年程度を目安に車両の更新を行っています。令和5年度は第1分団の消防ポンプ自動車1台の更新を行います。 | 19,943,000 | 防災安全課 | ● | 19,910,000 | 予定どおり、車両総重量3.5t未満の消防自動車を1台配備できたことで、火災等の有事における出動体制を整えることができました。 |
| 49 | 2-2 | 消防団の充実 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 1 | 消防車両の維持管理事業 | 市消防団に配備している消防自動車の燃料費や車検等経費、修繕などの維持管理を行います。 | 2,901,000 | 防災安全課 | | 2,888,028 | 消防活動に必要な消防自動車の燃料費や車検等経費、修繕などの維持管理を実施しました。 |
| 50 | 2-2 | 消防団の充実 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 1 | 消防団活動支援事業 | 市民の生命、身体及び財産を火災等から守るため、本部・分団・女性班で構成する消防団を組織しています。消防団員報酬及び費用弁償、活動服やホース等消防用品購入費、格納庫の光熱水費等の消防団の活動及び組織運営に必要な経費を支出するものです。 | 72,806,000 | 防災安全課 | ● | 61,720,076 | 消防団の適切な組織運営及び活動を行うための、消防団員報酬、消耗品費等、及び格納庫の光熱水費を適切に支給しました。団員確保については、ホームページや広報での周知に加えて、秋の火災予防週間の出発式やイオンモール福津大規模災害合同訓練、出初式などのイベントでPRチラシを配布させていただいたり、小学校での防災学習の際、将来、地域防災の要を担ってほしい子どもたちに向けてもPRしました。 |
| 51 | 2-2 | 消防団の充実 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 1 | ポンプ操法大会事業 | 市消防団の活動力強化のための訓練の一環として、消防団において市及び宗像地区消防操法大会の企画・開催を毎年度行っています。消防団員の大会出場のための訓練の実施にあたり報酬及び費用弁償等の経費を支出するものです。なお、操法大会は隔年で各分団と女性班を出場対象とするよう企画しており、令和5年度は女性班が対象です。 | 0 | 防災安全課 | ● | 0 | 女性班は6年ぶりの福岡県消防操法大会の出場を目指していましたが、仕事や家庭の両立で、操法大会に時間を費やすことができないなどの事情で、残念ながら、出場を辞退されましたので、訓練の成果を上げることができませんでした。 |
| 52 | 2-2 | 消防団の充実 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 1 | 宗像地区事務組合水道事業会計負担金 | 消火栓の補修や新設のための費用の一部を負担します。 | 20,868,000 | 防災安全課 | | 18,040,000 | 消火栓の補修や新設のための費用を負担し、消防水利の確保、維持を実施しました。 |
| 53 | 2-2 | 自主防災組織の支援 | 4 | 1 | 一般 | 9 | 1 | 2 | 自主防災用機械器具設備購入補助事業 | 自治会が設置する自主防災用有線放送設備の新設や取替え・修繕工事、消防器械や資機材購入に対し一部の補助を行います。 | 500,000 | 防災安全課 | | 174,770 | 地域の有線放送の修繕等の費用を支援することにより、共助である地域防災力を増進しました。 |
| 54 | 2-5 | 平常時の感染症予防の推進 | 3 | 1 | 一般 | 4 | 1 | 2 | 個別予防接種事業 | 宗像医師会等を通じ、定期個別予防接種を行います。(主に乳幼児対象) | 198,978,000 | 子育て世代包括支援課 | | 188,080,593 | 未接種者がある場合には、勧奨通知を行う等、主に乳幼児対象の各種ワクチン接種率において、高い水準を維持しており、感染症の予防に効果を得ていると考えられます。 |

| 番号 | 強靱化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|----|------------|---------------------|--------------|------|--------|----|---|---|--------------|---|-------------|----------------|----------|------------|--|
| | リスクシナリオ | 推進方針 概要 | テーマ別目標 画像 | 基本方針 | 会計等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 55 | 2-5 | 平常時からの感染症予防の推進 | 3 | 1 | 一般 | 4 | 1 | 2 | 個別予防接種事業 | 宗像医師会等を通じ、定期個別予防接種を行います。 (成人対象) | 54,128,000 | 新型コロナワクチン接種対策室 | | 46,669,165 | 定期予防接種A類の風しん5期、定期予防接種B類のインフルエンザ・肺炎球菌について、接種体制を整え、宗像地域内の多くの医療機関で接種を実施しました。 |
| 56 | 1-1 2-6 | 避難所等の衛生環境等を含めた整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 3 | 3 | 中学校照明設備改修事業 | 市内の中学校の校舎及び体育館の照明器具を計画的にLED照明に更新します。 | 14,086,000 | 教育総務課 | ● | 11,884,400 | 福岡中学校体育館等、計145ヶ所の照明をLED化できました。 |
| 57 | 1-1 2-6 | 避難所等の衛生環境等を含めた整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 2 | 3 | 小学校照明設備改修事業 | 市内の小学校の校舎及び体育館の照明器具を計画的にLED照明に更新します。 | 40,063,000 | 教育総務課 | ● | 33,195,800 | 上西郷小学校、津屋崎小学校、勝浦小学校等、計734ヶ所の照明をLED化できました。 |
| 58 | 1-1 2-6 | 避難所等の衛生環境等を含めた整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 2 | 3 | 小学校トイレ洋式化事業 | 和式便器や床が乾式化されていない市内の小学校のトイレを洋式化し、児童が使いやすい施設に改修します。 | 52,110,000 | 教育総務課 | ● | 51,916,700 | 神興小学校体育館、勝浦小学校のトイレを洋式化及び乾式化することができました。 |
| 59 | 1-1 2-6 | 避難所等の衛生環境等を含めた整備・改修 | 1 | 1 | 一般 | 10 | 3 | 3 | 中学校トイレ洋式化事業 | 和式便器や床が乾式化されていない市内の中学校のトイレを洋式化し、生徒が使いやすい施設に改修します。 | 97,768,000 | 教育総務課 | ● | 95,511,900 | 福岡東中学校(2期分)のトイレを洋式化及び乾式化することができました。 |
| 60 | 3-1 | 災害対策本部設置施設の適切な整備・改修 | 8 | | 一般 | 2 | 1 | 5 | 庁舎改修事業 | 庁舎本館は昭和56年に建設されており、福津市公共施設等総合管理計画個別施設計画では長寿命化を図るため、令和8年度から大規模改修工事を予定しています。令和5年度は庁舎本館及び別館のLED照明工事による省エネ化を実施します。また、本館エレベーターについては、設置から28年以上が経過し保守部品の標準供給期間を超えているため、令和6年度に更新工事を予定しています。 | 12,735,000 | 管財課 | ● | 12,732,610 | 令和3年度に引き続き庁舎本館及び別館のLED照明設置工事を行い、庁舎のLED化を完了しました。電力使用量削減に有効なLED照明に切り替えることで、省エネ化を推進することができました。また、庁舎本館の冷却塔について、安定した稼働を図るため、必要な部品の交換及び調整等を行いました。 |
| 61 | 3-1 | 基幹システム等の機能強化及び冗長化 | 8 | | 一般 | 2 | 1 | 7 | 基幹システム事業 | 市民の重要な情報である住民記録をはじめ、印鑑登録、選挙人名簿、税、年金、手当、健康管理などのシステムの適切な保守管理を行います。 | 61,940,000 | 情報化推進課 | | 61,486,090 | 健康管理システムはサーバールームに設置、ほかは専用回線を用いたクラウド上にシステムとデータを置いて適切に保守管理を行いました。 |
| 62 | 4-1 | 平常時からの情報発信手段の構築 | 8 | | 一般 | 2 | 1 | 2 | LINE導入事業 | アフターコロナを見据えた自治体DX推進の一環として、福津市LINE公式アカウントを通じ、防災情報をはじめとした市役所の手続きに関する情報などを速やかに提供します。自動応答機能の充実を図るとともに、登録者数の増加に向けて、高齢者向けスマホ講座や各種出前講座など、機会をとりえてPRしていきます。 | 970,000 | 人事秘書課 | ● | 963,600 | 福津市公式LINE公式アカウントにおいて、防災情報をはじめとした市役所の手続きに関する情報などを速やかに提供しました。特に、大雨や台風発生時には、防災安全課と連携し、防災行政無線の内容や市民への注意喚起のため、福津市公式LINEをうまく活用しました。また、登録者数増加に向け、自治会回覧で登録勧奨を行い登録者数1万人を突破しました。 |

| 番号 | 強化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|----|---------|-------------------------|--------------|------|--------|---|---|---|------------------|--|-------------|----------|----------|------------|--|
| | リスクシナリオ | 推進方針 概要 | テーマ別目標 画像 | 基本方針 | 会計等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 63 | 4-1 | 平常時からの 情報発信手段 の構築 | 8 | | 一般 | 2 | 1 | 2 | 広報紙発行事業 | 紙面は、市が行う事業やイベント等の案内、市内の出来事や人などの紹介、市への理解を深めてもらうための特集などで構成し、多くの市民の取材等の協力を得ながら情報を掲載している広報紙を発行します。広報紙の配布は、神興東郷づくり地域を除き、民間事業者によるポスティングを実施しています。 | 31,191,000 | 人事秘書課 | ● | 29,939,721 | 令和5年度においても、広報ふくつにおいて毎号特集記事を掲載し、市民が手に取り、読みたいと思うような紙面デザインやレイアウトの工夫を行い、多くの市民のインタビューを掲載するなど、市政への理解を深めてもらえる内容を提供しました。また、市が行う事業やイベントなどの案内なども毎号掲載しました。なお、広報6月号では防災特集を組み、梅雨時期を迎える前にやっておくべき「水害への備え」の啓発を行いました。 |
| 64 | 4-1 | 平常時からの 情報発信手段 の構築 | 8 | | 一般 | 2 | 1 | 7 | 公式ホームページ 運営事業 | 令和2年度にリニューアルした市公式ホームページを運営していきます。市公式ホームページでは、市民の暮らしがより便利になったり、安心できたりするように市の事業などの情報を積極的に掲載しています。掲載内容は基本的に各担当部署がページ内容を作成・編集し、ホームページ管理部が承認、市公式ホームページへ掲載する流れになっています。 | 1,632,000 | 人事秘書課 | ● | 1,623,600 | 市公式ホームページにおいて、市が行う事業やイベント等の情報をはじめ、大雨や台風発生時の緊急情報のお知らせなどを滞りなく情報発信しました。また、特に市公式ホームページ内の「新着情報」において何の情報を発信しているのかわかりやすくするために見出しを工夫するなど、よりよく市民に情報発信するために工夫を凝らしました。 |
| 65 | 5-2 | 農水産業施設の 適切な維持管理・改修 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 1 | 4 | 農業用施設維持 管理事業 | 農業用施設の適切な管理に向けて、簡易な維持補修や工事発注による維持補修を行います。 | 20,447,000 | 農林水産課 | | 19,916,502 | 農業用施設を適正に管理し、安全な農作業環境を確保するとともに農業用施設の崩壊などによる第3者への被害を防止しました。 |
| 66 | 5-2 | 農水産業施設の 適切な維持管理・改修 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 1 | 4 | 堀切樋門改修事業 | 農業水路等長寿命化・防災減災事業として、老朽化が進んでいる勝浦地区の堀切樋門改修を実施します。令和5年度は同樋門の機能診断を行います。 | 9,379,000 | 農林水産課 | | 0 | 令和5年度に同施設の機能診断を実施予定でしたが、国の予算措置が出来なかったため、事業の実施が出来ていません。令和6年度実施予定です。 |
| 67 | 5-2 | 農水産業施設の 適切な維持管理・改修 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 1 | 4 | 樋門維持管理事業 | 津屋崎1号樋門・堀切樋門の管理に必要な経費の支払いや施設の補修を行うとともに、樋門の開閉等の管理業務を水利関係者に委託し管理を行います。 | 3,470,000 | 農林水産課 | | 3,439,698 | 洪水時の内水氾濫を防止するために、津屋崎1号樋門・堀切樋門を適正に管理・運転し洪水の被害を防止しました。 |
| 68 | 5-2 | 農水産業施設の 適切な維持管理・改修 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 1 | 4 | 農村環境整備事業 | 老朽化している積内池上流にある自動転倒ゲートの扉体等について補修を行います。 | 3,085,000 | 農林水産課 | | 2,998,540 | 老朽化している積内池上流にある自動転倒ゲートの扉体等の補修を実施しました。 |
| 69 | 5-2 | 農水産業施設の 適切な維持管理・改修 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 1 | 3 | 農産物直販施設改修事業 | 農産物及び加工品等の展示紹介、生産並びに販路拡大、消費者志向等の調査研究及び情報交換等を推進するため、ふれあい広場ふくまの駐車場改修工事(コンクリート舗装補修)を実施します。 | 1,115,000 | 農林水産課 | ● | 1,111,000 | 農産物及び加工品等の展示紹介、生産並びに販路拡大、消費者志向等の調査研究及び情報交換等を推進するため、ふれあい広場ふくまの駐車場改修工事(コンクリート舗装補修)を実施しました。 |
| 70 | 5-2 | 農水産業施設の 適切な維持管理・改修 | 6 | 2 | 一般 | 6 | 3 | 2 | 魚センター改修事業 | 魚センターは、市の水産振興において、情報発信や市の産品販売を通じて市内外へのPRの拠点として運営しています。施設の安全や更なる集客を目的として、アーケード照明器具の修繕等を実施します。 | 251,000 | 農林水産課 | ● | 198,000 | アーケードの照明器具をLED照明に改修しました。 |

| 番号 | 強化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|----|---------|-------------------|------------------|----------|---------|---|---|---|-----------------|--|-------------|----------|----------|-------------|---|
| | リスクシナリオ | 推進方針 概要 | テーマ別 目標 画像 | 基本 方針 | 会計 等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 71 | 6-2 | 水道施設の適切な維持管理・整備 | 4 | 2 | 一般 | 4 | 3 | 1 | 宗像地区事務組合水道事業会計費 | 水道事業に係る宗像地区事務組合事業費及び福岡地区水道企業団出資金の一部を負担します。 | 19,701,000 | 経営戦略課 | | 16,067,000 | 宗像地区事務組合事業費及び福岡地区水道事業企業団出資金を負担し、水道施設の適切な維持管理・整備を実施しました。 |
| 72 | 6-3 | 下水道施設の適切な維持管理・整備 | 4 | 2 | 公下3条 | 1 | 1 | 1 | 管渠費 | 下水道管渠等の適切な修繕及び維持管理を行います。 | 92,414,000 | 下水道課 | | 89,154,963 | 毎月、維持管理業者と管理会議を行い、管路施設の不具合等があれば適宜修繕業務を実施しました。 |
| 73 | 6-3 | 下水道施設の適切な維持管理・整備 | 4 | 2 | 公下3条 | 1 | 1 | 2 | 処理場費 | 下水道処理場の適切な修繕及び維持管理を行います。 | 398,075,000 | 下水道課 | | 384,659,557 | 毎月、維持管理業者と管理会議を行い、処理場設備の不具合等があれば適宜修繕業務を実施しました。 |
| 74 | 6-3 | 下水道施設の適切な維持管理・整備 | 4 | 2 | 公下4条 | 1 | 1 | 1 | 管渠整備費 | 下水道管渠等の長寿命化に向けて、令和5年度は次の事業を行います。 ・管路施設ストックマネジメント計画策定業務 ・東福岡地区外下水道施設改築実施設計業務(東福岡、光陽台第1・2、星ヶ丘) ・下水道管路施設調査業務(高平・千鳥・新成) ・若木台地区マンホール蓋取替工事(8工区) ・本町雨水幹線防草コンクリート工事(2工区) ・勝浦局前マンホールポンプ更新工事 | 293,677,000 | 下水道課 | | 239,675,700 | ストックマネジメント計画に基づき、マンホールストックマネージメント修繕・改築計画の策定、老朽化した管路の調査、旧型マンホール蓋の取替、マンホールポンプの更新を実施しました。また、本町雨水幹線において防草コンクリートを施工し、管理を効率化しました。 |
| 75 | 6-3 | 下水道施設の適切な維持管理・整備 | 4 | 2 | 公下4条 | 1 | 1 | 2 | 処理場整備費 | 下水道処理場の長寿命化に向けて、令和5年度は次の整備を行います。 ・津屋崎浄化センター改築実施設計 ・津屋崎浄化センター改築工事 | 28,057,000 | 下水道課 | | 28,000,000 | ストックマネジメント計画に基づき、津屋崎浄化センターにおいて処理施設の改築実施設計及び2箇年にわたる改築工事の1年目を実施しました。 |
| 76 | 6-3 | し尿処理施設の適切な維持管理・整備 | 4 | 2 | 一般 | 4 | 2 | 3 | 宗像地区事務組合清掃費負担金 | 宗像市曲のし尿処理施設を適切に管理・運営するために必要な経費の一部を負担します。 | 116,283,000 | うみがめ課 | | 116,283,000 | 令和5年11月まで、福津市内で発生するし尿等を宗像浄化センターで適正に処理することで、公衆衛生の確保ができました。 |
| 77 | 6-3 | し尿処理施設の適切な維持管理・整備 | 5 | 3 | 一般 | 4 | 2 | 3 | し尿処理施設整備事業 | 令和6年3月に宗像浄化センターの使用期限を迎えるため、令和5年度に供用開始する古賀市汚泥再生処理センター海津木苑(仮称)に令和5年12月からし尿処理業務を委託します。それに伴う、し尿処理施設整備事業の負担金を古賀市に拠出します。 | 121,787,000 | うみがめ課 | ● | 116,362,287 | 令和5年12月より、福津市内で発生するし尿等を古賀市海津木苑で適正に処理することで、公衆衛生の確保ができています。 |
| 78 | 6-3 | 合併浄化槽の設置推進 | 5 | 3 | 一般 | 4 | 1 | 6 | 合併処理浄化槽設置整備補助事業 | 下水道区域以外の区域における生活排水の地域集合型の処理を進めるため、循環型社会形成推進地域計画に基づく浄化槽設置整備事業として合併処理浄化槽を設置する場合に一部を補助します。令和5年度は10人槽1基の補助を行う予定です。 | 548,000 | 下水道課 | | 0 | 下水道区域外の区域での新築に対し、浄化槽の設置に対し補助する予定でしたが、施主の都合により補助金の申請取下げがあったため、令和5年度については未実施です。 |

| 強靱化地域計画 | | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|---------|------------|----------------|------------------|----------|---------|---|---|----|----------------|--|-------------|----------|----------|-------------|---|
| 番号 | リスクシナリオ | | テーマ別 目標 画像 | 基本 方針 | 会計 等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | 推進方針 概要 | | | | | | | | | | | | | | |
| 79 | 6-4 | 道路・橋梁の整備・維持管理 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 2 | 2 | 市道維持事業 | 市が管理する道路施設において、経年劣化等により機能が著しく低下したものの修繕を行います。道路陥没、側溝清掃等小規模な案件については地元土木組合との委託契約に基づき、原材料を支給し委託工事を実施します。アスファルト舗装のうち替え等の修繕が必要な施設で一定規模を超えたものについては、道路維持工事を実施します。また、道路植栽について、定期的に剪定・草取り作業等を行い適正な維持管理に努めます。 | 200,228,000 | 建設課 | ● | 199,750,361 | 地元土木組合との委託契約による小規模な道路等の維持は650件、中規模な道路維持工事は50箇所実施しました。併せて市道等の植栽管理を適時適切に実施することで、道路の安全性保持と、除草作業等地域ニーズへの対応を行いました。 |
| 80 | 6-4 | 道路・橋梁の整備・維持管理 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 2 | 2 | 道路ストック修繕更新事業 | 国土交通省が示す「道路ストック総点検実施要領」要領に基づき、舗装・法面・土構造物・道路附属物・照明の各項目について点検調査を行い維持管理を推進しています。今年度は古吉作・八丁間線の舗装更新工事を行う予定です。 | 47,500,000 | 建設課 | ● | 47,466,100 | 今年度は、古吉作・八丁間線舗装工事(延長L=1,500m)に着手しました。道路舗装の更新と合わせ、白線(外側線、停止線等)の更新も行い、交通の安全性向上を図ることができました。 |
| 81 | 1-1 6-4 | 道路・橋梁の整備・維持管理 | 4 | 2 | 一般 | 2 | 1 | 13 | 東福岡駅周辺地域団地再生事業 | JR東福岡駅周辺地域で生活利便性の高い魅力ある地域拠点を形成し、既存の子育て環境の良さと合わせ、周辺の住宅団地への子育て世帯の住み替えを促すことにより、団地の再生を目指します。大規模開発団地の整った都市基盤や良好な居住環境を次世代に継承させ市の定住人口や活力を維持するため、神興・神興東郷づくり推進協議会や駅周辺の商業ビル所有者、閉店している大型スーパーの所有者等と地域のにぎわい再生を行います。(東福岡駅周辺地区都市再生整備計画事業) | 35,061,000 | 都市計画課 | ● | 24,732,479 | 東福岡駅周辺地区都市再生整備計画に基づき、JR九州と協定を締結し、周辺の測量業務、南北連絡通路及び東福岡口駅前広場の予備設計・基本設計を実施しました。また社会資本整備総合交付金の確保のため、福岡県と継続的に事業計画に係る協議を実施しています。 |
| 82 | 6-4 | 道路・橋梁の整備・維持管理 | 4 | 2 | 一般 | 8 | 2 | 5 | 橋梁長寿命化修繕事業 | これまで道路橋の維持管理は、対症療法的な修繕や架け替えを行う事後保全型が主体でしたが、今後老朽化する道路橋の急増が予想されたため、平成25年度に橋梁長寿命化修繕計画を策定しました。また、平成26年7月には道路法施行規則が改正され、道路橋について5年に一度の近接目視点検が義務付けられました。計画的に点検や修繕工事、架替工事等を行うことで、維持管理費の増加や集中を抑えるとともに、安心・安全な道路橋の管理を実施します。 | 230,225,000 | 建設課 | ● | 211,056,130 | 計画していた法定点検を62橋、長寿命化設計を1橋、長寿命化工事3橋を実施し、生活基盤である道路ネットワークの安全性・信頼性の向上がより図られました。 |
| 83 | 7-1 | ため池の適切な維持管理・改修 | 4 | 1 | 一般 | 6 | 1 | 4 | 農村地域防災減災事業 | 農村地域防災減災事業として、ため池耐震診断及び劣化状況調査を行うもの。令和5年度は福津市地区の市内13箇所の防災重点ため池について劣化状況調査を行います。 | 5,863,000 | 農林水産課 | | 5,578,100 | ため池の決壊などによる第三者被害を防ぐため市内13か所の防災重点ため池について劣化状況調査を実施しました。 |

| 番号 | 強化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 |
|----|---------|------------------|--------------|------|--------|---|---|----|----------------|--|-------------|-----------|----------|-------------|--|
| | リスクシナリオ | 推進方針 概要 | テーマ別目標 画像 | 基本方針 | 会計等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 84 | 7-1 | ため池の適切な維持管理・改修 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 1 | 4 | 県営ため池整備負担事業 | 県が、市内にある農業用ため池の内、勝浦新堤地区、尻長下・広光地区、奥野地区、牟田地区の4地区のため池整備工事等実施し、計画概要書の作成時は、事業費の50%を、事業採択後は事業費から県の事務費・工事雑費を差し引いた金額の20%(緊急を要する工事と県が判断した場合15%)を負担金として県に支払います。(農村地域防災減災事業) | 26,879,000 | 農林水産課 | ● | 26,730,000 | 令和5年度は下記の業務を行い、事業進捗を図りました。 ・奥野ため池:調査・測量・設計業務 ・尻長ため池:仮設道路、工事ヤード設置工事 ・勝浦新堤池:仮置き土砂撤去工事 |
| 85 | 7-1 | ため池の適切な維持管理・改修 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 1 | 4 | 農業用ため池浚渫事業 | 農業用ため池に堆積している土砂の浚渫を実施し、本来の貯水量を回復させることで、地域農業の促進及び防災機能を増進します。 | 5,599,000 | 農林水産課 | | 5,225,000 | 農業用ため池の堆積土砂を浚渫し、地域農業の促進及び防災機能を増進することを目的に、金江ため池の調査測量設計を行いました。 |
| 86 | 7-3 | 農地の適切な保全管理の支援・指導 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 1 | 4 | 農業多面的機能支払交付金事業 | 農業が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業集落における地域の共同活動を交付金で支援するとともに、活動組織への指導、助言を行います。令和5年度は11集落が活動予定です。 | 17,720,000 | 農林水産課 | | 17,707,096 | 農業が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業集落における地域共同活動に対し交付金を交付し、活動組織への支援を行いました。 |
| 87 | 7-3 | 森林・林道の保全管理 | 4 | 2 | 一般 | 6 | 2 | 2 | 森林環境税事業 | 荒廃森林整備のため、間伐の同意を得た森林所有者の所有する未整備森林の間伐及び事前調査業務等を行います。 | 4,040,000 | 農林水産課 | | 3,951,000 | 森林の公益的機能(水源涵養・土砂災害防止)維持・促進を目的とした福岡県荒廃森林整備事業に基づく強度間伐等の対象となる森林を特定しました。 |
| 88 | 7-3 | 森林・林道の保全管理 | 5 | 2 | 一般 | 6 | 2 | 2 | 森林経営管理事業 | 福津市森林整備計画に定められた森林について、森林所有者に対し経営管理意向調査を実施の上、経営管理権集積計画を作成します。 | 403,000 | 農林水産課 | | 396,000 | 森林経営管理法にて、経営管理が行われていない森林の所有者の意向を調査しました。意向調査後の経営管理計画作成は、次年度以降を予定しています。 |
| 89 | 7-3 | 森林・林道の保全管理 | 6 | 1 | 一般 | 6 | 2 | 2 | 林道維持管理事業 | 林道の適切な管理に向けて必要な簡易補修や維持工事等を行います。 | 450,000 | 農林水産課 | | 401,581 | 林道の斜面崩落、水路掘削及び溜枮補修等を行い適切な維持管理を実施しました。 |
| 90 | 8-2 | 郷づくり・自治会活動の支援 | 2 | 1 | 一般 | 2 | 1 | 12 | 郷づくり交付金事業 | 地域住民が主体となって策定した行動計画「郷づくり計画」に基づく活動に取り組んでいくため、郷づくり推進協議会に交付金を交付します。交付額は自治会数、人口、世帯数、高齢者人口、青少年人口などをもとに算定します。交付金の対象事業は基礎事業(全地域共通の事業)と自主事業(地域の実情に応じた取組)の2つの柱で構成し、郷づくり推進協議会は地域予算制度のもと、各部会や各自治会に予算を配分します。 | 136,630,000 | 地域コミュニティ課 | ● | 136,549,983 | 地域予算制度のもと郷づくり推進事業交付金を交付することにより、郷づくり活動の円滑な実施につながりました。また、専任事務局員雇用経費の上限額を撤廃し、時間外手当を導入することにより、地域の実情に応じた柔軟な雇用を促すことができました。 |

| 番号 | 強靱化地域計画 | | 基本構想 | | 会計・款項目 | | | | 事業名 (中事業) | 事業の内容 | 予算現額 (円) | 担当 部署 | 主要 事業 | 決算額 (円) | 成果 | |
|--------------|---------|--------------------------|------------------|----------|---------|----|---|---|----------------------|---|---------------|-------------------|---------------|------------|---|--|
| | リスクシナリオ | 推進方針 概要 | テーマ別 目標 画像 | 基本 方針 | 会計 等 | 款 | 項 | 目 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 91 | 8-2 | ボラン ティア活 動の支 援 | 2 | 3 | 一 般 | 2 | 1 | 6 | 中間支援 機能構築 事業 | 多様な人材による共創のま ちづくりの実現を目指し、市 民共働・公民連携を促進す る中間支援機能を担う拠点 「市未来共創センター キッ カケラボ」の運営に取り組み ます。令和4～6年度に、公 民連携型での運営体制を母 体に、管理・情報・事業の3 部門に分け、市内で市民活 動をする又はしようとする主 体が集い、関係性を深める プラットフォームとしての事業 に取り組みます。本事業は SDGs未来都市計画、幸せ のまちづくりラボ(仮称)実施 方針に基づき実施します。 | 22,840,000 | 地域コ ミュニ ティ課 | ● | 22,804,113 | 令和7年度からの本格実施に向 け、管理・情報・事業の3部門で の事業構築を進めました。事業 の軸である相談からのコーデ ィネットをとおして、新しくまちと関 わり、市民活動をする人・団体が 生まれています。交流会開催をと おして、市民活動をする人や団体 が出会い、つながる機会を創出し ました。事業の認知度向上、理解 者・共感者拡大につなぐため、情 報発信の拠点となるサイトを構築 しました。 | |
| 92 | 8-3 | 文化財 の適切 な修理・ 整備 | 5 | 1 | 一 般 | 10 | 6 | 5 | 津屋崎古 墳群保存 整備事業 | 国指定史跡となった津屋崎 古墳群の保存と活用を図る ため、整備を進める事業で す。令和4年3月に「第2次 新原・奴山古墳群整備計 画」を策定しました。津屋崎 古墳群に含まれる世界遺産 「新原・奴山古墳群」に注力 した整備事業を推進してい ます。令和5年度は民間事 業施設跡地整備(地形復 旧)及び大型農業施設跡地 整備(広場整備)を行いま す。当該整備では史跡の毀 損滅失を防止するとともに 防災対策を推進します。【史 跡】津屋崎古墳群(令和5年 度) | 28,896,000 | 文化財 課 | ● | 28,117,100 | 「第2次新原・奴山古墳群整備計 画」に基づき、令和5年度は民間 事業施設跡地整備(地形復旧)及 び大型農業施設跡地整備(広場 整備)を行いました。当該整備の 実施により、史跡の毀損滅失を 防止するとともに防災対策を推進 しました。 | |
| 事業数 | | | 92 | | | | | | | 予算額計 (円) | 7,218,855,100 | 決算額計 (円) | 6,296,440,543 | | | |
| うち、主要事 業数 | | | 51 | | | | | | | | | | | | | |

【注】

- ・複数のリスクシナリオに該当する事業における推進方針概要については、代表して主となるものを記載している。
- ・網掛け・着色している事業は、関係府省庁の国土強靱化に関する補助金・交付金を補助財源として活用している事業。
- ・主要事業とは、主要事業の概要に掲載している事業。